

企業 ESD アンケート調査 調査結果の報告（概要）

（岡山 E S D 推進協議会）

1. 調査目的

岡山 ESD 推進協議会運営委員会企業部会(以下、「企業部会という。’)では、企業における ESD の認識の状況を明らかにするために、本調査を行った。

アンケート用紙は、企業部会で検討し、別紙の内容を決定した。その際、企業での ESD の取組は、環境問題だけでなく、経営活動における多くの場面に関連する活動として行われていることが考えられるので、企業活動を、顧客指向、従業員指向、社会指向の 3 つの視点から質問項目を構成している。

2. 調査対象

岡山商工会議所(7000 社)、岡山経済同友会(450 社)、岡山県中小企業家同友会(600 社)にご協力いただき、県内の企業を対象にアンケート調査を郵送し、回答企業数、回収率は以下のとおりだった。

送付企業数 8050 社 回答企業数 306 社 回収率 3.80%

以下では、回答のあった 306 社のデータを使用して、分析を行う。

3. 調査期間

平成 28 年 6 月～8 月

4. 調査結果の集計

4.1 基本項目

4.1.1 企業の所在地別分類

306社の住所による分類を行った結果を表4.1に示している。

岡山市に本社を置く企業は256社、回答社数の83.66%であり、最も多くなっている。そして、北区に本社を置く企業は159社、51.96%であり、次が南区の46社、そして中区27社、東区24社であり、岡山市内の62.11%が北区に存在している。

倉敷市は26社となっている。岡山市、倉敷市以外の市町村に立地する企業は18社であり、回答した企業の80%以上が岡山市に立地する企業である。

そこで、ESDに関する質問項目の傾向について、立地住所の違いについて、分析を行う。

表4.1 所在地別回答社数

所在地	企業数(社)
岡山市北区	159
岡山市中区	27
岡山市東区	24
岡山市南区	46
倉敷市	26
岡山・倉敷市以外	18
県外	2
所在地回答なし	4
全企業数	306

4.1.2 業種別分類

306社の業種中分類による分類結果を表4.2に示している。

第1次産業の農業・林業、漁業の業種に含まれる企業は1社もなかった。

第2次産業の鉱業・採石業・砂利採取業は1社、建設業は38社、製造業58社である。第3次産業のサービス産業には12中分類の業種が含まれており174社であり、卸売業・小売業46社、ほかサービス業29社、情報通信業17社、学術研究・専門技術サービス業18社、医療・福祉業13社、宿泊業・飲食サービス業10社、生活関連サービス業・娯楽業10社等が回答の多かった業種である。そして、その他、及び記述なしが22社である。

複数業種に2~5業種に回答のあった13社については、複合業種企業としてグループ化し、ESD質問項目の傾向を分析する。

表4.2 業種別回答社数

業種	企業社数
農業・林業	0
漁業	0
鉱業・採石業・砂利採取業	1
建設業	38
製造業	58
電気・ガス・熱供給・水道業	2
情報通信業	17
運輸業・郵便業	13
卸売業・小売業	46
金融業・保険業	5
不動産業・物品賃貸業	5
学術研究・専門技術サービス業	18
宿泊業・飲食サービス業	10
生活関連サービス業・娯楽業	10
教育・学習支援業	6
医療・福祉	13
ほかサービス業	29
その他	16
回答なし	6
複合企業	13
合計	306社

4.1.3 従業員数による分類

306社の従業員数の区分による分類結果を表4.3に示している。

従業員数5人以下47社、6～20人84社、21～50人62社と6～20人の企業数が最も多くなっている。

51～100人38社、101～300人40社とほぼ同じ社数であり、301～500人14社、501～1000人10社、1001人以上9社と301名以上の企業数は30社程度となっている。

それ故、従業員数についても、その違いによる質問項目の傾向の分析を行う。

表 4.3 従業員数による分類

従業員数分類	企業数(社)
5人以下	47
6 ～ 20人	84
21 ～ 50人	62
51 ～ 100人	38
101 ～ 300人	40
301 ～ 500人	14
501 ～ 1000人	10
1001人以上	9
その他	2
全企業	306

4.1.4 経営者の年齢による分類

306社の経営者の年齢層の区分による分類結果を表4.4に示している。

20代の経営者の企業は無し、30代の企業8社、40代69社、50代93社、60代90社、70代以上41社と、40代以上の経営者の経営する企業が主であることが示されている。経営者の年齢層によって、ESDに関する質問項目の傾向についても分析を行う。

表 4.4 経営者の年齢別分類

経営者年齢層	企業数(社)
20代	0
30代	8
40代	69
50代	93
60代	90
70代	41
回答なし	5
全企業	306

4.2 分析結果

※各表の番号は、アンケートの質問の番号と対応しています。

<ESDの認知>

- ・回答 306 社のうち、半数以上が ESD プロジェクトに関心を持っている。
- ・若い経営者の関心が高い傾向にある。
- ・約半数の企業は、情報提供を希望している。業種では「教育」「情報」「飲食・宿泊業」。規模では、大きな企業の希望が多い。

1-1 ESDを知っている

質問1 所在地	ESDを知っていますか			
	知っている	聞いたことはある	知らない	回答なし
岡山市北区 159社	51.57%	30.82%	16.35%	1.26%
岡山市中区 27社	22.22%	48.15%	22.22%	7.41%
岡山市東区 24社	37.50%	29.17%	29.17%	4.17%
岡山市南区 46社	30.43%	36.96%	32.61%	0.00%
倉敷市 26社	30.77%	34.62%	34.62%	0.00%
岡山・倉敷市以外 18社	27.78%	16.67%	55.56%	0.00%
県外 2社	-	-	-	-
所在地回答なし 4社	-	-	-	-
全企業 306社	41.50%	32.35%	24.51%	1.63%

1-3 ESDプロジェクト情報の提供

質問6 所在地	②ESDプロジェクト情報提供		
	希望する	希望しない	回答なし
岡山市北区 159社	53.46%	33.96%	12.58%
岡山市中区 27社	55.56%	37.04%	7.41%
岡山市東区 24社	37.50%	54.17%	8.33%
岡山市南区 46社	54.35%	32.61%	13.04%
倉敷市 26社	23.08%	69.23%	7.69%
岡山・倉敷市以外 18社	38.89%	44.44%	16.67%
県外 2社	-	-	-
所在地回答なし 4社	-	-	-
全企業 306社	48.69%	39.54%	11.76%

<企業の持続発展のための主な活動>

- ・どの分野においても「従業員教育に力を入れている」と回答した企業が多い。

質問2 分類業種	持続発展のための企業活動						
業種	研究開発	商品開発	マーケティング	営業	従業員教育	その他	回答なし
複合型企業 13社	7.69%	30.77%	30.77%	53.85%	76.92%	15.38%	0.00%
鉱業・建設業 39社	5.13%	17.95%	10.26%	38.46%	79.49%	5.13%	2.56%
製造業 58社	36.21%	46.55%	20.69%	44.83%	68.97%	0.00%	0.00%
情報通信業 17社	23.53%	41.18%	29.41%	47.06%	70.59%	5.88%	5.88%
運輸郵便 13社	0.00%	15.38%	0.00%	30.77%	76.92%	0.00%	0.00%
卸売・小売業 46社	2.17%	30.43%	30.43%	58.70%	63.04%	4.35%	0.00%
金融・保険・不動産業 10社	0.00%	10.00%	30.00%	60.00%	50.00%	10.00%	20.00%
学術研究・専門技術サービス業 18社	27.78%	44.44%	27.78%	33.33%	66.67%	11.11%	5.56%
宿泊業・飲食サービス業 10社	0.00%	50.00%	50.00%	40.00%	80.00%	10.00%	0.00%
生活関連サービス業・娯楽業 10社	0.00%	10.00%	30.00%	40.00%	60.00%	20.00%	0.00%
教育・学習支援 6社	16.67%	16.67%	33.33%	16.67%	33.33%	33.33%	16.67%
医療・福祉 13社	0.00%	7.69%	15.38%	30.77%	76.92%	23.08%	0.00%
ほかサービス業 29社	0.00%	10.34%	20.69%	51.72%	68.97%	3.45%	3.45%
その他 16社	12.50%	12.50%	0.00%	18.75%	50.00%	18.75%	12.50%
業種回答なし 6社	16.67%	33.33%	50.00%	66.67%	66.67%	0.00%	0.00%
電気・ガス・熱供給・水道業 2社	-	-	-	-	-	-	-
全企業306社	12.42%	28.10%	22.55%	44.12%	67.97%	7.19%	2.94%

<企業内での従業員教育>

- ・「技術技能」「安全安心」「組織団結」「倫理公正」の順で比率が高い。一方、「社会問題解決力」の比率が最も低い。「倫理公正」「社会問題解決」については、業者間のバラつきが大きい、「複合型」「金融保険」は比率が高い。

質問3 分類業種 従業員満足 質問3-①従業員教育

業種	技術技能者	サービス技能者	後継者	組織団結力	社会問題解決力	安全・安心力	倫理観・公正観	その他	回答なし
複合型企業 13社	38.46%	23.08%	61.54%	61.54%	38.46%	53.85%	61.54%	7.69%	0.00%
鉱業・建設業 39社	87.18%	41.03%	25.64%	33.33%	12.82%	61.54%	28.21%	2.56%	0.00%
製造業 58社	63.79%	12.07%	25.86%	43.10%	15.52%	48.28%	18.97%	3.45%	1.72%
情報通信業 17社	58.82%	29.41%	11.76%	64.71%	23.53%	23.53%	41.18%	5.88%	0.00%
運輸・郵便業 13社	23.08%	23.08%	0.00%	30.77%	0.00%	69.23%	0.00%	0.00%	0.00%
卸売・小売業 46社	28.26%	34.78%	28.26%	34.78%	19.57%	52.17%	34.78%	2.17%	0.00%
金融・保険・不動産業 10社	0.00%	10.00%	30.00%	40.00%	30.00%	40.00%	70.00%	0.00%	10.00%
学術研究・専門技術サービス業 18社	55.56%	22.22%	27.78%	22.22%	27.78%	44.44%	33.33%	0.00%	0.00%
宿泊業・飲食サービス業 10社	60.00%	60.00%	10.00%	50.00%	20.00%	40.00%	50.00%	0.00%	10.00%
生活関連サービス業・娯楽業 10社	30.00%	40.00%	40.00%	30.00%	10.00%	20.00%	70.00%	0.00%	10.00%
教育・学習支援 6社	33.33%	16.67%	16.67%	0.00%	33.33%	50.00%	16.67%	16.67%	0.00%
医療・福祉 13社	30.77%	53.85%	23.08%	46.15%	30.77%	38.46%	23.08%	0.00%	0.00%
ほかサービス業 29社	34.48%	48.28%	13.79%	31.03%	10.34%	17.24%	31.03%	3.45%	6.90%
その他 16社	43.75%	18.75%	31.25%	18.75%	18.75%	31.25%	37.50%	12.50%	6.25%
回答なし 6社	33.33%	66.67%	33.33%	50.00%	33.33%	50.00%	50.00%	0.00%	0.00%
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全企業 306社	48.04%	30.72%	25.16%	37.58%	18.63%	44.44%	32.68%	3.27%	2.29%

<雇用>

- ・「安定した雇用形態」「高齢者雇用」「女性雇用」「休日確保」に配慮する企業が多い。

2-3 企業の従業員の雇用状況
質問3 所在地 従業員満足 質問3-②雇用状況

所在地	安定した雇用形態	高齢者の雇用	外国人の雇用	女性の雇用	障害者の雇用	休日の確保	福利厚生の実施	その他	回答なし
岡山市北区 159社	77.99%	29.56%	7.55%	35.22%	11.95%	27.04%	23.90%	4.40%	0.63%
岡山市中区 27社	92.59%	37.04%	14.81%	29.63%	11.11%	18.52%	11.11%	0.00%	0.00%
岡山市東区 24社	75.00%	25.00%	0.00%	25.00%	16.67%	41.67%	29.17%	8.33%	4.17%
岡山市南区 46社	78.26%	19.57%	8.70%	32.61%	8.70%	23.91%	28.26%	2.17%	10.87%
倉敷市 26社	84.62%	23.08%	3.85%	38.46%	3.85%	38.46%	30.77%	3.85%	0.00%
岡山・倉敷市以外 18社	72.22%	38.89%	5.56%	33.33%	33.33%	22.22%	22.22%	0.00%	0.00%
県外 2社	-	-	-	-	-	-	-	-	-
所在地回答なし 4社	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全企業 306社	78.76%	28.76%	7.19%	33.66%	12.75%	28.10%	24.18%	3.59%	2.29%

<商品・サービス活動>

- ・「安全・安心な商品・サービス提供、開発」に配慮する企業が圧倒的に多い。

質問4 分類業種 顧客満足 質問4-①顧客対応 商品・サービス

業種	安全・安心な商品開発・提供	エコ商品の開発・販売	商品情報の公開	その他	回答なし
複合型企業 13社	53.85%	61.54%	30.77%	15.38%	7.69%
鉱業・建設業 39社	87.18%	20.51%	15.38%	5.13%	2.56%
製造業 58社	82.76%	18.97%	13.79%	6.90%	3.45%
情報通信業 17社	70.59%	11.76%	23.53%	17.65%	5.88%
運輸・郵便業 13社	92.31%	0.00%	0.00%	0.00%	7.69%
卸売・小売業 46社	76.09%	19.57%	30.43%	2.17%	0.00%
金融・保険・不動産業 10社	80.00%	10.00%	30.00%	10.00%	10.00%
学術研究・専門技術サービス業 18社	66.67%	5.56%	5.56%	27.78%	5.56%
宿泊業・飲食サービス業 10社	90.00%	10.00%	20.00%	10.00%	0.00%
生活関連サービス業・娯楽業 10社	60.00%	0.00%	40.00%	20.00%	0.00%
教育・学習支援 6社	16.67%	0.00%	16.67%	50.00%	33.33%
医療・福祉 13社	46.15%	7.69%	23.08%	38.46%	7.69%
ほかサービス業 29社	68.97%	10.34%	10.34%	20.69%	6.90%
その他 16社	56.25%	6.25%	12.50%	12.50%	18.75%
回答なし 6社	83.33%	33.33%	0.00%	16.67%	0.00%
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
全企業 306社	73.86%	15.69%	17.97%	12.42%	5.23%

<企業内での環境の取組>

- ・どの業種においても「省エネ」の取組が最も多い。続いて、「安全対策」「省資源」

質問5 分類業種	社会満足	質問5-1 社内での取組				①環境への取組				
		省エネ活動	省資源活動	緑化	温室効果ガスの削減	消音対策	防塵対策	安全対策	その他	回答なし
複合型企業 13社		76.92%	46.15%	15.38%	38.46%	0.00%	7.69%	61.54%	7.69%	0.00%
鉱業・建設業 39社		53.85%	23.08%	7.69%	20.51%	15.38%	12.82%	79.49%	7.69%	0.00%
製造業 58社		75.86%	37.93%	17.24%	18.97%	13.79%	12.07%	48.28%	3.45%	1.72%
情報通信業 17社		76.47%	47.06%	17.65%	17.65%	0.00%	0.00%	17.65%	5.88%	0.00%
運輸・郵便業 13社		61.54%	7.69%	0.00%	7.69%	0.00%	0.00%	92.31%	0.00%	0.00%
卸売・小売業 46社		63.04%	26.09%	6.52%	8.70%	2.17%	2.17%	50.00%	2.17%	4.35%
金融・保険・不動産業 10社		80.00%	60.00%	20.00%	10.00%	0.00%	0.00%	40.00%	0.00%	10.00%
学術研究・専門技術サービス業 18社		61.11%	55.56%	5.56%	0.00%	5.56%	0.00%	33.33%	11.11%	5.56%
宿泊業・飲食サービス業 10社		80.00%	40.00%	10.00%	20.00%	0.00%	0.00%	50.00%	0.00%	10.00%
生活関連サービス業・娯楽業 10社		50.00%	10.00%	10.00%	0.00%	10.00%	0.00%	50.00%	20.00%	0.00%
教育・学習支援 6社		50.00%	16.67%	0.00%	16.67%	16.67%	0.00%	50.00%	33.33%	16.67%
医療・福祉 13社		61.54%	23.08%	23.08%	15.38%	0.00%	0.00%	46.15%	7.69%	7.69%
ほかサービス業 29社		65.52%	24.14%	6.90%	10.34%	6.90%	3.45%	37.93%	6.90%	3.45%
その他 16社		43.75%	25.00%	6.25%	6.25%	0.00%	0.00%	43.75%	6.25%	12.50%
回答なし 6社		66.67%	33.33%	50.00%	0.00%	16.67%	0.00%	66.67%	16.67%	16.67%
電気・ガス・熱供給・水道業		-	-	-	-	-	-	-	-	-
全企業 306社		65.36%	31.37%	11.44%	13.73%	6.86%	4.90%	51.31%	6.54%	3.92%

<企業外での環境の取組>

- ・「地域清掃活動」への参加は、規模に関わらず取組まれている割合が高い。清掃活動とESDのつながりを意識することができると、つながるのではないか。

質問5 分類業種	社会満足	質問5-2 社外での取組				①環境への取組	
		環境規則の遵守	地域清掃活動への参加	自然保護活動	環境問題啓発への取組	その他	回答なし
複合型企業 13社		46.15%	61.54%	15.38%	7.69%	7.69%	30.77%
鉱業・建設業 39社		35.90%	51.28%	10.26%	12.82%	5.13%	12.82%
製造業 58社		48.28%	44.83%	13.79%	6.90%	6.90%	17.24%
情報通信業 17社		35.29%	35.29%	5.88%	0.00%	41.18%	0.00%
運輸・郵便業 13社		30.77%	46.15%	0.00%	0.00%	15.38%	23.08%
卸売・小売業 46社		32.61%	41.30%	4.35%	4.35%	10.87%	28.26%
金融・保険・不動産業 10社		50.00%	50.00%	10.00%	10.00%	10.00%	10.00%
学術研究・専門技術サービス業 18社		38.89%	33.33%	5.56%	5.56%	5.56%	38.89%
宿泊業・飲食サービス業 10社		30.00%	40.00%	10.00%	20.00%	0.00%	30.00%
生活関連サービス業・娯楽業 10社		20.00%	50.00%	0.00%	0.00%	0.00%	30.00%
教育・学習支援 6社		16.67%	50.00%	33.33%	0.00%	16.67%	16.67%
医療・福祉 13社		30.77%	23.08%	0.00%	0.00%	15.38%	30.77%
ほかサービス業 29社		44.83%	37.93%	3.45%	3.45%	3.45%	17.24%
その他 16社		25.00%	25.00%	0.00%	6.25%	25.00%	37.50%
回答なし 6社		50.00%	16.67%	16.67%	33.33%	0.00%	16.67%
電気・ガス・熱供給・水道業		-	-	-	-	-	-
全企業 306社		37.91%	41.83%	7.84%	6.54%	10.13%	21.57%

<国際化>

- ・サービス業において「語学対応」の関心が高いが、総じて関心は低いか、又は、業活動での具体的取組が答えられない企業が多い。

4-3 企業内での国際化活動

質問5 所在地	社会満足	質問5-1 社内での取組			②国際化への取組	
		外国人の雇用	語学・社外・文化対応策	外国人労働者の日本語教育	その他	回答なし
岡山市北区 159社		13.21%	21.38%	2.52%	25.16%	44.65%
岡山市中区 27社		11.11%	11.11%	3.70%	18.52%	59.26%
岡山市東区 24社		12.50%	16.67%	4.17%	12.50%	58.33%
岡山市南区 46社		17.39%	6.52%	4.35%	15.22%	58.70%
倉敷市 26社		15.38%	19.23%	3.85%	7.69%	61.54%
岡山・倉敷市以外 18社		22.22%	22.22%	0.00%	22.22%	44.44%
県外 2社		-	-	-	-	-
所在地回答なし 4社		-	-	-	-	-
全企業 306社		14.05%	17.97%	2.94%	20.26%	50.65%

<社会活動への取組>

- ・地域活動への場の提供を行う企業が比較的多い。

5-1 企業内での社会活動

質問5 所在地	社会満足	質問5-1 社内での取組			③社会活動への取組	
		ボランティア活動の取組	地域対策部署の設置	地域活動の場提供	その他	回答なし
所在地						
岡山市北区 159社		8.81%	5.03%	34.59%	27.04%	32.08%
岡山市中区 27社		3.70%	3.70%	33.33%	18.52%	48.15%
岡山市東区 24社		0.00%	8.33%	25.00%	20.83%	50.00%
岡山市南区 46社		10.87%	10.87%	30.43%	23.91%	34.78%
倉敷市 26社		3.85%	3.85%	26.92%	30.77%	42.31%
岡山・倉敷市以外 18社		16.67%	5.56%	38.89%	27.78%	33.33%
県外 2社		-	-	-	-	-
所在地回答なし 4社		-	-	-	-	-
全企業 306社		8.50%	6.21%	32.68%	25.49%	35.95%

<地域活動への参加>

- ・「ボランティア活動」「地域住民・児童への活動」「コミュニティへの参加」への参加が多い。

5-2 企業外での地域活動

質問5 所在地	社会満足	質問5-2 社外での取組				②地域社会参加		
		ボランティア活動	地域住民・児童への活動	地域コミュニティ活動への参加	経済連携・経営ノウハウの提供	岡山県内企業・団体との連携	その他	回答なし
所在地								
岡山市北区 159社		33.33%	28.30%	27.04%	8.18%	7.55%	13.21%	22.64%
岡山市中区 27社		22.22%	11.11%	37.04%	3.70%	0.00%	3.70%	40.74%
岡山市東区 24社		37.50%	29.17%	25.00%	8.33%	20.83%	0.00%	20.83%
岡山市南区 46社		28.26%	34.78%	23.91%	0.00%	4.35%	8.70%	28.26%
倉敷市 26社		19.23%	7.69%	34.62%	3.85%	7.69%	19.23%	30.77%
岡山・倉敷市以外 18社		44.44%	38.89%	38.89%	11.11%	16.67%	16.67%	11.11%
県外 2社		-	-	-	-	-	-	-
所在地回答なし 4社		-	-	-	-	-	-	-
全企業 306社		31.70%	26.47%	28.43%	6.21%	8.50%	11.11%	24.84%

4.3.アンケートから考えられる企業へのESD普及に向けた注目点

- ・企業の持続発展に向けて、従業員教育に力を入れる企業が多いことから、従業員教育が一つのターゲットと考えられる。
- ・「安定した雇用形態」への関心が高いことから、業績向上(利益及び、人材)とESDがめざす持続可能な開発がつながっていることの理解が企業にはわかりやすい。
- ・情報は欲しいと思っているので、企業活動とESDのつながりがわかりやすい形で伝えていく事が重要だ。
- ・「安全安心」への関心は高いことから、「安全安心」を顧客と従業員の双方の取組に展開することをしていくことが良いのではないかな。
- ・「環境」はよく行われているので、むしろ強調しなくても良いのではないかな。
- ・3.8%の関心を持って回答した企業は、ESDが目指す社会全体のサステナビリティと企業の存続・業績向上が結びついていると認識できている企業であり、そういう企業は、きっと経営が安定しているのではないかと推測する。この点が重要。
- ・「知的資産経営」でいわれていることとの共通性を理解すること。
- ・「価値創造」「サステナビリティ」はキーワード
- ・経営者の理解を得るため、コンセプトがコンパクトにまとめられたものが必要。

5.今後の取組

「企業活動とE S D」パンフレットの作成、配布

アンケートに回答いただいた企業は、サステナビリティに関心を持ち、何らかの取組を進めており、半数は、E S Dに関する情報提供を望んでいる。しかしながら、企業に向けた情報発信は弱く、企業活動とE S Dのつながりを認識できていない。

そこで、企業とE S Dのかかわりをわかりやすく伝えられるパンフレットを作成する。アンケート結果から、企業がE S Dに取り組むきっかけとして、従業員教育との親和性が高いことが推測されるため、従業員教育で活用を前提にした内容を検討する。